

農村RMO推進フォーラム

施策の総合力・連携力を活かそう！！
〈各種施策を活用した農村RMOの取組〉

- 農村RMOの取組は多岐にわたり、様々な取組支援を活用した総合力、連携力が求められます。特に、①プレーヤーとなる人材（関係人口、移住者等）の取り込み、②高齢者等への生活支援については、関係府省の施策を活用することが有効です。
- このため、①及び②について、関係府省の施策も活用して効果をあげている取組団体による事例発表、ディスカッションにより、農村RMOの形成を推進します。

開催
日程

令和6年 **12月3日(火)**
開会：13時30分／閉会：16時00分

開催
場所

コンファレンススクエアエムプラス
1F サクセス
住所：東京都千代田区丸の内2丁目5-2 三菱ビル1F

定員

会場参加 **50名**
オンライン参加 **500名**

都道府県・市町村の農業・福祉・社会教育・地域づくり等の関係者、JA、集落協定関係者、土地改良区、社会福祉協議会、公民館関係者、その他農村RMOに興味・関心のある方

開催
形式

会場参加およびオンライン
によるハイブリッド開催

※オンラインはZoomまたはYouTubeで
視聴可能

プログラム

13:30~13:35	開会あいさつ	農林水産省 関東農政局 農村振興部長 香山泰久
13:35~14:10	基調講演	高崎経済大学 地域政策学部 教授 櫻井 常矢 氏 (農村RMO形成における外部人材の活用の必要性和多組織・他施策との連携の必要性について講演)
14:10~14:25	事例発表①	ふじかわRMO未来会議(山梨県富士川町) (農村RMO形成支援事業への取組状況について紹介)
14:25~14:40	事例発表②	長野県生坂村、公益財団法人生坂村農業公社 (外部人材の活用による地域農業、地域活性化等について紹介)
14:40~14:55	事例発表③	NPO法人げんきフォーラム桑(栃木県小山市) (地域コミュニティの維持・向上に向けた取組、生活支援の取組について紹介)
14:55~15:05	休憩	
15:05~15:55	パネルディスカッション ○外部人材活用に係る施策の活用 ○生活支援に係る施策の活用	<コーディネーター> 高崎経済大学 地域政策学部 教授 櫻井 常矢 氏 <パネラー> 上記の事例発表3団体
15:55~16:00	農村RMO形成関連施策	農林水産省 関東農政局 農村振興部 農村計画課
16:00	閉会	

高崎経済大学 地域政策学部

教授 櫻井 常矢 氏

同学部専任講師、准教授を経て2013年より現職。現在、同大学大学院地域政策研究科長を務める。地域づくりのプロセスに自治会、NPO、公民館等の事業活動を介在させたモデル事業を全国で展開。人材育成を軸とした地域運営組織の形成や協働によるまちづくりに実践的にアプローチしつつ、市町村を中心に関連する政策アドバイザー等を務める。

事例発表

ふじかわRMO未来会議（山梨県富士川町）

会長 井上 修 氏 事務局 松住 みゆき 氏（富士川町産業振興課）

富士川町内の3つの中山間地域が連携し、農業を核とした地域活性化の取組を行う協議会として、本年2月に「ふじかわRMO未来会議」を設立。農業者の高齢化、若い世代の農業離れ等による課題を解決するため、地域の知恵を集集し、持続可能な農業・農村の確立を目指し、取組を進めている。

長野県生坂村 副村長 牛越 宏通 氏

公益財団法人生坂村農業公社 理事長 小林 和雄 氏

特定地域づくり事業協同組合（令和3年8月設立）のほか、地域おこし協力隊による活動も実施。また、（公財）生坂村農業公社（平成7年7月設立）を設立し、外部人材を含めた担い手育成制度を創設。これまで27人が就農。地域特産であるぶどう栽培等に取り組んでいる。

NPO法人げんきフォーラム桑（栃木県小山市）

代表理事 柿崎 全良 氏 事務部長 梅山 恵子 氏

地域の活性化を目的とした法人を結成し、高齢者の退職後の雇用創出をしながら、様々な地域支援の取り組みも視野に活動を始めている。令和2年度「豊かなむらづくり」表彰事業 関東農政局長賞を受賞。

会場

コンファレンススクエアエムプラス1F

住所：東京都千代田区丸の内2丁目5-2 三菱ビル1F

<JRご利用の場合>

「東京駅」丸の内南口 徒歩2分

<地下鉄ご利用の場合>

丸ノ内線「東京駅」地下道直結 徒歩約5分
 千代田線「二重橋前駅」直結 徒歩約5分
 都営三田線「大手町駅」直結 徒歩約11分
 東西線「大手町駅」直結 徒歩約11分



参加申込み

お申込締切 11月29日(金) 17:00

予約サイトからお申込みください



<https://japan-gastrotourism-and-trade.com/nouson-rmo/seminar/kanto/>

主催

関東農政局 株式会社 J T B

お問い合わせ

農村RMOフォーラム事務局（株式会社 J T B内） 担当：渡辺、門田見、竹内

03-6628-4790

nouson-rmo@jtb.com